

令和3(2021)年度

大阪大学大学院文学研究科
修士課程(文化動態論専攻)
学生募集要項

この募集要項は「文学研究科修士課程」に出願するためのものです。
文学研究科の課程については以下の表を参考にしてください。

取得できる学位	博士課程	
	博士号	博士後期課程 ○文化形態論専攻 ○文化表現論専攻
修士号	博士前期課程 ○文化形態論専攻 ○文化表現論専攻 ●哲学哲学史 ●日本文学 ●現代思想文化学 ●比較文学 ●臨床哲学 ●中国文学 ●中国哲学 ●英米文学 ●インド学・仏教学 ●ドイツ文学 ●日本学 ●フランス文学 ●日本史学 ●国語学 ●東洋史学 ●日本語学 ●西洋史学 ●英語学 ●考古学 ●美学・文芸学 ●人文地理学 ●音楽学・演劇学 ●美術史学	修士課程 ○文化動態論専攻 ●共生文明論 ●アート・メディア論 ●文学環境論 ●言語生態論
	文学研究科ホームページ 参考ページ ・文学研究科について http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/academics/graduate ・研究科専門分野・コース紹介 http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/academics/graduate-course	

新型コロナウイルス感染症の影響により記載内容に変更が生じた場合は、随時、本研究科ホームページ(<http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/graduate> ホーム / 入試・入学案内 / 大学院関係入試)でお知らせしますのであわせてご確認ください。

令和3(2021)年度
大阪大学大学院文学研究科
修士課程(文化動態論専攻)学生募集要項
目次

文学研究科教育目標	1
文学研究科アドミッションポリシー	2
I 共通事項	3
1. 大阪大学大学院文学研究科(文化動態論専攻)の修業年限及び修了要件	
2. 専攻・コース、選抜区分及び募集人員	
3-1. 出願資格【一般選抜】	
3-2. 出願資格【外国人留学生選抜】	
3-3. 出願資格【社会人特別選抜】	
4. 入学料及び授業料	
5. 長期履修学生制度	
6. 個人情報の取扱い	
7. 注意事項	
II 一般選抜(秋期試験・春期試験)	7
1. 選抜方法	
2. 出願手続	
3. 出願書類	
4. 試験期日及び試験会場	
5. 合格者発表	
6. 入学手続	
【表1】一般選抜(秋期試験)外国語試験の種類、専門試験の内容	
【表2】一般選抜(春期試験)筆記試験の内容	
III 外国人留学生選抜	13
1. 選抜方法	
2. 出願手続	
3. 出願書類	
4. 試験期日及び試験会場	
5. 合格者発表	
6. 入学手続	
【表3】外国人留学生選抜 専門試験の内容	
IV 社会人特別選抜	18
1. 選抜方法	
2. 出願手続	
3. 出願書類	
4. 試験期日及び試験会場	
5. 合格者発表	
6. 入学手続	
【表4】社会人特別選抜 筆記試験の内容	
修士課程文化動態論専攻の各コース等の問い合わせ先	裏表紙

文学研究科教育目標

文学研究科は、大阪大学の教育目標のもと、また自由と独創を重んじ広く社会に開かれた学問所であった「懐徳堂」の精神を受け継いで、多様な個人や社会集団が生み出してきた言語・事物・思考・習慣など、精神文化と物質文化の両面にわたる人間の営為を探求する人文学研究を行っています。現代世界が大きな転換点を迎えている今日、こうした営為に対する理論的・歴史的・実践的考究は必要不可欠であり、社会のなかで人文学が果たす役割はますます重要なものとなっています。このような認識に基づき、本研究科は以下のような教育を目標とします。

○最先端かつ高度な専門性と深い学識

- ・分野横断的な発想に長け、最先端かつ高度な専門性と深い学識を体系的に養います。

○高度な教養

- ・学問全般にわたる高度で幅広い教養と現代にふさわしい高度な情報リテラシーを培います。

○高度な国際性

- ・他者や異文化に対する鋭敏な感受性と深い理解力を涵養します。
- ・豊かで論理的な日本語能力と、国際共通語である英語、そして専門分野に関わる諸外国語の高度な運用能力を養います。

○高度なデザイン力

- ・自己を深め、世界を探求し、独自の研究テーマを設定し、現代社会の諸課題を発見・解決する能力を養います。

○独自の教育目標

- ・以上の知識や能力を生かして、社会の幅広い分野でプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。

文学研究科アドミッションポリシー

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、学部課程又は修士課程・専門職課程における学修を通して、確かな基礎学力、専門分野における十分な知識及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を広く受け入れます。

このような学生を適正に選抜するために、研究科・専攻等の募集単位ごとに、多様な観点からの評価を行います。

文学研究科は、実証的な基礎研究に重点を置く文化形態論専攻と文化表現論専攻、および現代的な課題を研究する分野横断的な文化動態論から成り、多岐に渡る教育・研究を進めています。

文学研究科では、上記の大阪大学のアドミッション・ポリシーにもとづき、かつ研究科のこの特質にしたがって、人文学の修学・研究に対する能力・適性を考査し、選抜します。試験は以下の方法により、人文学研究に意欲的な人を受け入れます。

1. 博士前期課程の一般選抜では、各専門分野における研究に必要な専門的知識、外国語能力、思考力および論述能力を考査する筆記試験と、研究能力、意欲、適性などを判定する口頭試験により選抜します。
2. 修士課程の一般選抜では、各コースにおける研究に必要な専門的知識、外国語能力、思考力および実践的応用力を考査する筆記試験と、問題意識、意欲、適性などを判定する口頭試験により選抜します。
3. 博士後期課程の一般選抜では、博士の学位をめざす上で必要な専門的知識、外国語能力、思考力および論述能力を考査する筆記試験と、研究能力、意欲、適性、研究実績などを判定する口頭試験により選抜します。
4. 社会人については、上記の課程において、社会人としての経験や学問的業績を加味して専門的知識、研究能力および適性を判定する社会人特別選抜を実施します。
5. 留学生については、上記の課程において、修学および研究に必要な日本語能力、専門的知識、研究能力および適性を判定する外国人留学生選抜を実施します。

I 共通事項

1. 大阪大学大学院文学研究科（文化動態論専攻）の修業年限及び修了要件

文学研究科の文化動態論専攻は、修士課程で、その標準修業年限は2年です。

修士課程は、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、修士論文（または特定の課題についての研究の成果）の審査及び最終試験に合格することをもって修了とします。

2. 専攻・コース、選抜区分及び募集人員

(1) 本研究科の修士課程には、「文化動態論」専攻が設けられており、「共生文明論」「アート・メディア論」「文学環境論」「言語生態論」の4コースに分かれています。

(2) 本研究科修士課程の選抜区分は、以下のとおりです。

選抜区分	募集時期	募集人員	備考
一般選抜	年2回 (秋期・春期)	19人 (秋期11人程度、 春期8人程度)	秋期試験と春期試験のいずれか、又は両方を受験することができます。
外国人留学生選抜	年1回 (春期のみ)		原則、我が国の大学・大学院等において教育を受ける外国人留学生で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格により在留する者を対象とします。 ただし、入学時に在留資格を「留学」に変更できる者を含みます。
社会人特別選抜	年1回 (秋期のみ)		社会人としての経験を生かして研究に取り組むことを希望する人、及びその研究を通して高度の専門職や研究職を目指す人を対象としています。

(注) 一般選抜(秋期)と社会人特別選抜、及び一般選抜(春期)と外国人留学生選抜の併願はできません。

3-1. 出願資格【一般選抜】

一般選抜に出願することができる者は、次の(1)～(10)のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 大学又は専門職大学を卒業した者及び令和3年3月までに卒業見込みの者
- (2) 「大学改革支援・学位授与機構」により学士の学位を授与された者及び令和3年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学（専門職大学に相当する外国の大学も含む。以下同じ。）の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和3年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) ※ 外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了した者。ただしいずれの場合も本研究科において、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認められた場合に限る。
- (10)※ 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学又は専門職大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和3年3月31日までに22歳に達するもの
※ 出願資格(9)・(10)に該当する者は、資格認定審査が必要となるため、事前にお問い合わせのうえ、秋期試験は令和2年7月10日（必着）まで、春期試験は令和2年11月27日（必着）までに本研究科教務係に「出願資格認定願（所定様式）」等を提出してください。

3-2. 出願資格【外国人留学生選抜】

外国人留学生選抜に出願することができる者は、次の(1)～(2)のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 本学文学部を卒業した（もしくは令和3年3月に卒業見込みの）外国人留学生
 - (2) 上記3-1のいずれかに該当し、原則として本研究科あるいは本学文学部の研究生として半年以上在学する（もしくは令和3年3月までに半年以上在学する見込みの）外国人留学生
- ※ 出願資格(9)・(10)に該当する者は、資格認定審査が必要となるため、事前にお問い合わせのうえ、令和2年11月27日（必着）までに本研究科教務係に「出願資格認定願（所定様式）」等を提出してください。

3-3. 出願資格【社会人特別選抜】

社会人特別選抜に出願することができる者は、前ページ3-1のいずれかの資格を有し、かつ3年以上の社会人経験のある者とします。

ただし、出願時において学生（学校に正規生として在籍している者）である者は、出願資格を有しません。

※ 出願資格(9)・(10)に該当する者は、資格認定審査が必要となるため、事前にお問い合わせのうえ、令和2年7月10日（必着）までに本研究科教務係に「出願資格認定願（所定様式）」等を提出してください。

4. 入学科及び授業料

- (1) 入学科 282,000 円
(2) 授業料（前期分・後期分共） 267,900 円（年額 535,800 円）

入学科、授業料の金額については、変更することがあります。

また、在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

（国費外国人留学生として入学する場合は、入学科、授業料とも納入する必要はありません。）

5. 長期履修学生制度

職業を有する者、出産・育児・介護等を行う者等を対象に、修士課程にあつては最長4年間の在学年限で計画的に教育課程を履修し、課程を修了することを認める制度です。

学生の申請に基づき、本研究科が審査し決定します。申請方法等の詳細については、合格者あて別途通知します。

6. 個人情報の取扱い

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。

なお、合格者については合格発表日以降、入学後に履修可能な教育プログラムの案内をするために利用することがあります。

また、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指導等）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。

- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。

- (3) 上記の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。

この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、提出していただいた個人情報の全部または、一部を提供します。

7. 注意事項

- (1) 出願書類の提出及び照会等は大阪大学大学院文学研究科教務係あて行ってください。
(2) 出願手続後は、記載事項及び書類の変更、検定料の払戻しは原則としてできません。
(3) 出願書類は黒ボールペンで記入してください。（「消せるボールペン」不可）
(4) 希望者は、下記期間に限り、過去2年間の入試問題を閲覧することができます。（当該年度に受験者がなかったコースの問題は閲覧できません。閲覧の可否は、本研究科ホームページ（入学試験の過去問題ページ <http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/graduate/bh2bjb>）で確認してください。）

ア. 閲覧期間

令和2年6月1日(月)～令和3年1月29日(金)

(土・日曜日、祝日及び令和2年8月12日(水)～14日(金)、令和2年12月29日(火)～令和3年1月3日(日)を除く)

イ. 閲覧時間

10:00～11:30 及び 12:30～16:00

ウ. 閲覧場所

本研究科教育支援室(文法経本館1階 文学研究科側の正面入口入って左)

- (5) 出願書類に虚偽の記載(剽窃・盗用を含む)をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (6) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を必要とする者は、秋期試験は令和2年7月10日までに、春期試験は令和2年11月27日までに本研究科教務係へ問い合わせてください。
- 本研究科の情報(入試過去問題を含む)については、「大阪大学大学院文学研究科ホームページ(<http://www.let.osaka-u.ac.jp/>)」を参照してください。**
- (7) 新型コロナウイルスの感染等により受験ができない場合は、事前に本研究科教務係へご相談ください。

新型コロナウイルス感染症の影響により記載内容に変更が生じた場合は、随時、本研究科ホームページ(<http://www.let.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/graduate> ホーム / 入試・入学案内 / 大学院関係入試)でお知らせしますのであわせてご確認ください。

Ⅱ 一般選抜（秋期試験・春期試験）

1. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、筆記試験、口頭試験、志望理由書、出身学校の学業成績、卒業論文（又はそれに代わる論文）により、総合的に判断して行います。
ただし、秋期試験出願者は、研究概要をもって卒業論文（又はそれに代わる論文）に代えることができます。
なお、アート・メディア論コースでは、入学者の選抜を筆記試験、口頭試験、志望理由書、出身学校の学業成績、卒業制作（又はそれに代わる作品など）により総合的に判断して行うこともあります。
- (2) 秋期試験の筆記試験では、外国語試験（指定された外国語から出願時に選択）と専門試験を行います。専門試験は、各コースによって試験内容が異なります。詳しくは【表1】を参照してください。
- (3) 春期試験の筆記試験は、各コースによって試験内容が異なります。詳しくは【表2】を参照してください。

2. 出願手続

(1) 出願方法

出願は、郵送に限ります。

郵送の際、3. の「出願書類」を一括して封筒に入れ、封筒表面に「修士課程文化動態論専攻入学願書」と朱書きし、書留速達郵便で下記宛先に送付してください。

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5 大阪大学大学院文学研究科教務係

(2) 受付期間

秋期試験 令和2年8月17日（月）～令和2年8月21日（金）

【8月21日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

春期試験 令和2年12月14日（月）～令和2年12月18日（金）

【12月18日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

(3) 受験票

受験票は、秋期試験は令和2年8月27日（木）以降に、春期試験は令和3年1月13日（水）以降に、「受験者注意事項」とともに発送します。試験当日に持参してください。

なお、受験票が、秋期試験は令和2年9月3日（木）、春期試験は令和3年1月20日（水）を過ぎても到着しないときは、文学研究科教務係へ問い合わせてください。

また、受験票は、入学手続の際に必要となるので、受験後も紛失しないように保管してください。

3. 出願書類 (◎は、本研究科所定のものを使用してください)

所定様式	出願書類	注意事項等	
◎	入 学 願 書	<ul style="list-style-type: none"> ・志望するコース名及びコードを必ず記入してください。 ・受験外国語科目の欄は、必ず記入してください(秋期試験出願者のみ)。 ・本学出身者は、学籍番号を必ず記入してください。 	
◎	受験者写真票・受験票	<ul style="list-style-type: none"> ・志望するコース名及びコードを必ず記入してください。 	
◎	志 望 理 由 書	<ul style="list-style-type: none"> ・当該コースを志望した動機を具体的に記入してください。 	
	卒業（見込）証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身学校において作成したもの。 	※入学願書等に記載する氏名と証明書に記載された氏名が改姓名等により異なる場合には、改姓名の事実を証明できる書類（戸籍抄本等（コピーでも可））を添付してください。
	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身学校において作成したもの。 	
	卒業論文 [又はそれに代わる論文] (2部) もしくは研究概要 (2部) (※研究概要は秋期試験出願者のみ可)	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業論文[又はそれに代わる論文]のコピーを2部提出してください。(春期試験については、本学文学部を令和3年3月に卒業見込みの者は、提出不要です)。 ・春期試験の卒業論文[又はそれに代わる論文]のコピーの提出延期を希望する場合は入学願書裏面にチェックを入れてください。(注1) ・提出した論文は、返却しません。 ・秋期試験の出願者は、卒業論文[又はそれに代わる論文]に代えて、研究概要(現在までの研究報告、及び今後の研究計画(6,000~8,000字))を提出することもできます。 ・アート・メディア論コースを志望する者は、卒業論文に代えて卒業制作(又はそれに代わる作品など)を提出することもできます。その際には、あらかじめそのコースの関係者に問い合わせてください。 	
◎	受験票送付用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・出願者本人の宛先を記入し、254円切手を貼付してください。 	
◎	合否通知等用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・出願者本人の宛先を記入し、430円切手を貼付してください。 	
◎	検定料(30,000円) (注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の振込依頼書を使用して、銀行窓口で振込んでください[ATM(現金自動預入払出機)やインターネットでの振込は不可です]。振込手数料は払込人負担です。 ・振込後、検定料納入証明書(取扱銀行領収印のないものは無効)を入学願書の所定欄に貼付してください。 ・上記以外の方法(現金・郵便普通為替証書)では、納入(願書を受理)できません。 	

所定様式	出願書類	注意事項等
	住民票の写し (※外国人の志願者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> 外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「<u>住民票の写し</u>」の原本を提出してください(コピー不可)。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 外国人住民登録をしていない者は、「パスポート」の氏名、入国日及び在留資格を記載している箇所を写しを提出してください。 ただし、法務大臣が日本での永住を認めた者については、提出する必要はありません。

(注1) 卒業論文等は、令和3年1月6日(水)までに書留郵便にて提出してください。令和3年1月6日(水)までの消印があるものについては受理しますが、それ以降の場合は出願書類不備として取り扱いますのでご注意ください。

(注2) 東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年大阪府北部を震源とする地震、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号又は令和元年台風第19号において被災した志願者は検定料免除の申請が可能です。申請方法は下記 URL 参照。<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information>

4. 試験期日及び試験会場

〔秋期試験〕

本研究科試験場にて下記のとおり実施します。

試験科目		試験日	試験時間
筆記試験	外国語試験	令和2年9月24日(木)	9:00~10:00(60分)
	専門試験		11:00~13:00(120分)
口頭試験		令和2年9月25日(金)	10:30~

口頭試験には、提出した論文又は研究概要のコピーを持参してください。

〔春期試験〕

本研究科試験場にて下記のとおり実施します。

試験科目		試験日	試験時間
筆記試験		令和3年2月2日(火)	9:30~12:00(150分)
口頭試験		令和3年2月3日(水)	10:30~

口頭試験には、提出した論文のコピーを持参してください。

5. 合格者発表

秋期試験 令和2年10月9日(金) 13:00

春期試験 令和3年2月19日(金) 13:00

本研究科掲示場(文法経本館1階教務係前)に合格者の受験番号を発表し、受験者全員に郵送にて合否を通知します。

(電話、メール等による合否の問い合わせには応じません。)

6. 入学手続

合格者は、下記いずれかの方法により必要書類を提出してください。

入学手続に関するの詳細は、合格者に別途通知します。

① 郵送による場合

受付期間：令和3年3月4日(木)～3月10日(水)

【3月10日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

② 直接持参する場合

受付日：令和3年3月10日(水)

10:00～11:30 及び 12:30～17:00

【表1】一般選抜（秋期試験）

専攻	コース	外国語試験	専門試験
文化動態論専攻	共生文明論	英語・独語・仏語・伊語・露語・中国語から1外国語	共生文明論に関わる歴史学・人類学・人文地理学の基礎知識を問う（一部選択）。また専門研究に必要な文献の読解能力を問う。志願者は、英語・独語・仏語・伊語・古典漢語・日本史料の6種類のうち、どれを選択して受験するかを、志望理由書の末尾に「専門試験では[]を選択する」と明記すること。（[]内には、上記6種類のうち、いずれか1つを記すこと。）英語・独語・仏語・伊語・古典漢語（漢和）・国語（日本語）の辞書について、中辞典程度の辞書持込可。
	アート・メディア論	英語・独語・仏語・伊語・露語・中国語から1外国語	（語句説明）および（記述問題）を課す。 （語句説明）では、アート、メディア、文化政策に関する基礎的用語の知識を問う。 （記述問題）では、具体的なアートワークもしくはメディア上の画像や言語テキストに基づいて、アート、メディア、パフォーマンスに対する鑑賞能力および分析力を問う。あるいは、アート・プロジェクトや文化イベントなどの基本的方針の立て方や実施方法、またその社会的意義についての着想力、構想力、思考力などを問う。 〔（語句説明）、（記述問題）ともに複数の問題から指定数を選択〕
	文学環境論	英語・独語・仏語・伊語・露語・中国語から1外国語	<文学>とそれを取り巻く自然・言語意識・歴史・制度などの<環境>に関する基礎知識、理解力、テキスト分析力（英語文献の読解を含む）を試験する。
	言語生態論	英語・独語・仏語・伊語・露語・中国語から1外国語	英語文献の読解力、言語事象の分析能力、言語一般についての基礎的な知識などを試す。

注1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注2) 辞書に関する記載のないコースは、辞書持込不可とします。

【表2】一般選抜（春期試験）

専攻	コース	筆記試験
文 化 動 態 論 専 攻	共生文明論	共生文明論に関わる歴史学・人類学・人文地理学の基礎知識を問う（一部選択）。英語文献の読解能力の判定を含む（中辞典程度の英語辞書持込可）。
	アート・メディア論	(1) アート、メディア、文化政策に関する基礎知識を問う。 (2) ①具体的な画像（アートワーク、メディア上のイメージなど）や言語テキスト等に基づいて、アート、メディア、パフォーマンスに対する鑑賞能力および分析力を問う。 ②アート・プロジェクトや文化イベントなどの基本的方針の立て方や実施方法、またその社会的意義についての着想力、構想力、思考力などを問う。 〔(2)については上記二群(①②)の問題から複数問選択〕
	文学環境論	＜文学＞とそれを取り巻く自然・言語意識・歴史・制度などの＜環境＞に関する基礎知識、理解力、テキスト分析力（英語文献の読解を含む）を試験する。
	言語生態論	英語文献の読解力、言語事象の分析能力、言語一般についての基礎的な知識などを試す。

注1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注2) 辞書に関する記載のないコースは、辞書持込不可とします。

Ⅲ 外国人留学生選抜

(P.4の「3-2 出願資格【外国人留学生選抜】」を確認すること)

原則、我が国の大学・大学院等において教育を受ける外国人留学生で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格により在留する者を対象とします。
ただし、入学時に在留資格を「留学」に変更できる者を含みます。

1. 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、筆記試験、口頭試験、志望理由書、研究レポート及び出身学校の学業成績により、総合的に判断して行います。
- (2) 筆記試験では、専門試験を行います。
各コースによって、専門試験の内容が異なります。また、専門試験には、研究に必要とされる外国語の能力試験を含めているコースもあります。詳しくは【表3】を参照してください。

2. 出願手続

(1) 出願方法

出願は、郵送に限ります。

郵送の際、3.の「出願書類」を一括して封筒に入れ、封筒表面に「修士課程文化動態論専攻（外国人留学生）入学願書」と朱書きし、書留速達郵便で下記宛先に送付してください。

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町1-5 大阪大学大学院文学研究科教務係

(2) 受付期間

令和2（2020）年12月14日（月）～令和2（2020）年12月18日（金）

【12月18日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

※ 出願までに、出願しようとするコースの教員に連絡し、希望する研究内容等を必ず確認しておいてください。

(3) 受験票

受験票は、令和3（2021）年1月13日（水）以降に、「受験者注意事項」とともに発送します。試験当日に持参してください。

なお、受験票が令和3（2021）年1月20日（水）を過ぎても到着しないときは、文学研究科教務係へ問い合わせてください。

また、受験票は、入学手続の際に必要なため、受験後も紛失しないように保管してください。

3. 出願書類 (◎は、本研究科所定のものを使用してください。)

所定様式	出願書類	注意事項等
◎	入 学 願 書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 志望するコース名及びコードを必ず記入してください。 ・ 本学出身者(研究生を含みます)は、学籍番号を必ず記入してください。
◎	受験者写真票・受験票	<ul style="list-style-type: none"> ・ 志望するコース名及びコードを必ず記入してください。
◎	志 望 理 由 書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該コースを志望した動機を具体的に記入してください。
	卒業（見込）証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身学校において作成したもの。
	成 績 証 明 書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身学校において作成したもの。 ・ 本研究科又は本学文学部の研究生として在学している者は、提出不要です。
	住 民 票 の 写 し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「<u>住民票の写し</u>」の<u>原本</u>を提出してください（コピー不可）。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 ・ 外国人住民登録をしていない者は、「パスポート」の氏名、入国日及び在留資格を記載している箇所の写しを提出してください。
	国費外国人留学生証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国費外国人留学生のみ提出してください。 ・ ただし、本研究科及び本学文学部に在学している国費外国人留学生は、提出不要です。
	研 究 レ ポ ー ト (2 部)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様式及び枚数随意。 ・ 提出した研究レポートは、返却しません。
◎	受 験 票 送 付 用 封 筒	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願者本人の宛先を記入し、254 円切手を貼付してください。
◎	合 否 通 知 等 用 封 筒	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願者本人の宛先を記入し、430 円切手を貼付してください。
◎	検 定 料 (30,000 円) (注 1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の振込依頼書を使用して、銀行窓口で振込んでください [ATM (現金自動預入払出機) やインターネットでの振込は不可です]。振込手数料は払込人負担です。 ・ 振込後、検定料納入証明書 (取扱銀行領収印のないものは無効) を入学願書の所定欄に貼付してください。 ・ 上記以外の方法 (現金・郵便普通為替証書) では、納入 (願書を受理) できません。 ・ 国費外国人留学生として入学する場合は、納入を必要としません。

(注1) 東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年大阪府北部を震源とする地震、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号又は令和元年台風第19号において被災した志願者は検定料免除の申請が可能です。申請方法は下記 URL 参照。 <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information>

4. 試験期日及び試験会場

本研究科試験場にて下記のとおり実施します。

試験科目		試験日	試験時間
筆記試験	専門試験	令和3(2021)年2月2日(火)	9:30~12:00(150分)
口頭試験		令和3(2021)年2月3日(水)	10:30~

口頭試験には、提出した研究レポートのコピーを持参してください。

5. 合格者発表

令和3(2021)年2月19日(金) 13:00

本研究科掲示場(文法経本館1階教務係前)に合格者の受験番号を発表し、受験者全員に郵送にて合否を通知します。

(電話、メール等による合否の問い合わせには応じません。)

6. 入学手続

合格者は、下記いずれかの方法により必要書類を提出してください。

入学手続きに関する詳細は、合格者に別途通知します。

① 郵送による場合

受付期間：令和3(2021)年3月4日(木)～3月10日(水)

【3月10日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

② 直接持参する場合

受付日：令和3(2021)年3月10日(水)

10:00~11:30 及び 12:30~17:00

外国人留学生選抜受験者へのお知らせ

重要

大学院修士課程の合格発表後には、大阪大学文学部・文学研究科 私費外国人留学生（研究生）試験への出願ができませんので、注意してください

本研究科大学院修士課程外国人留学生選抜に不合格となった場合に、私費外国人留学生（研究生）として、令和 3（2021）年 4 月に大阪大学文学部又は文学研究科に入学を希望される方は、あらかじめ大阪大学文学部又は文学研究科の私費外国人留学生（研究生）試験に出願をしておいてください。

なお、本学文学部・本研究科私費外国人留学生（研究生）の出願にあたっては、下記の研究生募集要項を熟読してください。

○「令和 3（2021）年度文学部・文学研究科私費外国人留学生（研究生）募集要項」

配布時期：

令和 2（2020）年 7 月下旬（予定）

○願書受理期間：

令和 2（2020）年 10 月下旬（予定）

私費外国人留学生（研究生）出願に関する問い合わせ先：
大阪大学大学院文学研究科教務係 Tel 06-6850-5084

【表3】外国人留学生選抜

専攻	コース	専門試験
文化動態論 専攻	共生文明論	共生文明論に関わる歴史学・人類学・人文地理学の基礎知識を問う（一部選択）。英語文献の読解能力の判定を含む（中辞典程度の英語辞書持込可）。
	アート・メディア論	<p>(1) アート、メディア、文化政策に関する基礎知識を問う。</p> <p>(2) ①具体的な画像（アートワーク、メディア上のイメージなど）や言語テキスト等に基づいて、アート、メディア、パフォーマンスに対する鑑賞能力および分析力を問う。</p> <p>②アート・プロジェクトや文化イベントなどの基本的方針の立て方や実施方法、またその社会的意義についての着想力、構想力、思考力などを問う。</p> <p>[(2) については上記二群 (①②) の問題から複数問選択]</p>
	文学環境論	<文学>とそれを取り巻く自然・言語意識・歴史・制度などの<環境>に関する基礎知識、理解力、テキスト分析力（英語文献の読解を含む）を試験する。
	言語生態論	英語文献の読解力、言語事象の分析能力、言語一般についての基礎的な知識などを試す。

注1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注2) 辞書に関する記載のないコースは、辞書持込不可とします。

IV 社会人特別選抜

1. 選抜方法

(1) 入学者の選抜は、出願書類審査及び専門試験により、総合的に判断して行います。

(2) 専門試験では、筆記試験と口頭試験を行います。

各コースによって筆記試験の内容が異なります。また、筆記試験には、研究に必要とされる外国語の能力試験を含めているコースもあります。詳しくは【表4】を参照してください。

2. 出願手続

(1) 出願方法

出願は、郵送に限ります。

郵送の際、3. の「出願書類」を一括して封筒に入れ、封筒表面に「修士課程文化動態論専攻（社会人特別選抜）入学願書」と朱書きし、書留速達郵便で下記宛先に送付してください。

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町1-5 大阪大学大学院文学研究科教務係

(2) 受付期間

令和2年8月17日（月）～令和2年8月21日（金）

【8月21日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

(3) 受験票

受験票は、令和2年8月27日（木）以降に、「受験者注意事項」とともに発送します。試験当日に持参してください。

なお、受験票が令和2年9月3日（木）を過ぎても到着しないときは、文学研究科教務係へ問い合わせてください。

また、受験票は、入学手続の際に必要となるので、受験後も紛失しないように保管してください。

3. 出願書類 (◎は、本研究科所定のものを使用してください)

所定様式	出願書類	注意事項等
◎	入 学 願 書	・ 志望するコース名及びコードを必ず記入してください。
◎	受験者写真票・受験票	・ 志望するコース名及びコードを必ず記入してください。
	卒 業 証 明 書	・ 出身学校において作成したもの。
	成 績 証 明 書	・ 出身学校において作成したもの。
	出 願 趣 意 書 (2 部)	・ これまでの社会人としての経験について述べ、それを踏まえて志望するコースにおいて予定している研究の計画を記した文章 (4,000 字以内)。 ※入学願書等に記載する氏名と証明書に記載された氏名が改姓名等により異なる場合には、改姓名の事実を証明できる書類(戸籍抄本等(コピーでも可))を添付してください。
	コ ー ス 関 連 論 文 [又 は そ れ に 相 当 す る 卒 業 論 文] (2 部)	・ 志望するコースと関連を有する論文 (400 字詰 30 枚以上) [又はそれに相当する卒業論文]のコピーを2部提出してください。 ・ 公刊された研究業績があれば併せてそれを提出してください (3 点以内)。 ・ 提出した論文等は、返却しません。 ・ アート・メディア論コースを志望する者は、コース関連論文に代えて卒業制作 (又はそれに代わる作品など) を提出することもできます。その際には、あらかじめそのコースの関係者に問い合わせてください。
◎	受 験 票 送 付 用 封 筒	・ 出願者本人の宛先を記入し、254 円切手を貼付してください。
◎	合 否 通 知 等 用 封 筒	・ 出願者本人の宛先を記入し、430 円切手を貼付してください。
◎	検 定 料 (30,000 円) (注1)	・ 所定の振込依頼書を使用して、銀行窓口で振込んでください[A TM (現金自動預入払出機) やインターネットでの振込は不可です]。振込手数料は払込人負担です。 ・ 振込後、検定料納入証明書 (取扱銀行領収印のないものは無効) を入学願書の所定欄に貼付してください。 ・ 上記以外の方法 (現金・郵便普通為替証書) では、納入 (願書を受領) できません。
	住 民 票 の 写 し (※外国人の志願者のみ)	・ 外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記した「 <u>住民票の写し</u> 」の 原本 を提出してください (コピー不可)。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 外国人住民登録をしていない者は、「パスポート」の氏名、入国日及び在留資格を記載している箇所の写しを提出してください。 ただし、法務大臣が日本での永住を認めた者については、提出する必要はありません。

(注1) 東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年大阪府北部を震源とする地震、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号又は令和元年台風第19号において被災した志願者は検定料免除の申請が可能です。申請方法は下記 URL 参照。 <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information>

4. 試験期日及び試験会場

本研究科試験場にて下記のとおり実施します。

試験科目		試験日	試験時間
専門試験	筆記試験	令和2年9月23日(水)	10:00~12:00(120分)
	口頭試験		13:00~

口頭試験には、提出した論文のコピーを持参してください。

5. 合格者発表

令和2年10月9日(金) 13:00

本研究科掲示場(文法経本館1階教務係前)に合格者の受験番号を発表し、受験者全員に郵送にて合格を通知します。

(電話、メール等による合格の問い合わせには応じません。)

6. 入学手続

合格者は、下記いずれかの方法により必要書類を提出してください。

入学手続きに関する詳細は、合格者に別途通知します。

① 郵送による場合

受付期間：令和3年3月4日(木)～3月10日(水)

【3月10日までの消印のある書留速達郵便に限り受付期間後に到着した場合でも受理します。】

② 直接持参する場合

受付日：令和3年3月10日(水)

10:00~11:30 及び 12:30~17:00

【表 4】社会人特別選抜

専攻	コース	筆記試験
文化動態論専攻	共生文明論	共生文明論に関わる歴史学・人類学・人文地理学の基礎知識を問う（一部選択）。英語文献の読解能力の判定を含む（中辞典程度の英語辞書持込可）。
	アート・メディア論	(1) アート、メディア、文化政策に関する基礎知識を問う。 (2) ①具体的な画像（アートワーク、メディア上のイメージなど）や言語テキスト等に基づいて、アート、メディア、パフォーマンスに対する鑑賞能力および分析力を問う。 ②アート・プロジェクトや文化イベントなどの基本の方針の立て方や実施方法、またその社会的意義についての着想力、構想力、思考力などを問う。 [(2) については上記二群 (①②) の問題から複数問選択]
	文学環境論	<文学>とそれを取り巻く自然・言語意識・歴史・制度などの<環境>に関する基礎知識、理解力、テキスト分析力（英語文献の読解を含む）を試験する。
	言語生態論	英語文献の読解力、言語事象の分析能力、言語一般についての基礎的な知識などを試す。

注 1) 「辞書持込可」とある場合、電子辞書は含みません。

注 2) 辞書に関する記載のないコースは、辞書持込不可とします。

修士課程文化動態論専攻の各コース等の問い合わせ先

(大阪大学豊中地区代表電話番号) 06-6850-6111

※内線番号が 6000 番台のものはダイヤルインの番号で、学外からは 06-6850-6×××で
利用できます。

専攻	コース	内線番号
文化動態論専攻	共生文明論	6411/6548
	アート・メディア論	6347/6548
	文学環境論	6413/6548
	言語生態論	6395/6548

令和2年6月発行

大阪大学大学院文学研究科

教務係

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町1-5

電話 06-6850-5085・5084

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/>